

マリンレジャー安全レポート

第七管区海上保安本部
マリンレジャー安全推進室
TEL 093-321-2931
E-mail:kyuunan7-m9ev@kaiho.mlit.go.jp

第47号(平成21年6月)



最新の海図を備え付けて、活用しましょう!

5月8日午前11時30分頃、プレジャーボートA丸(1.6トン)は、2名が乗船し有明海の大半田港沖合を航行中、浅瀬に乗揚げました。船底に破口を生じて浸水したため、118番通報で救助を求め、ポンプで排水しながら帰港していましたが排水ポンプがオーバーヒートして排水ができなくなり浅瀬に着底していたところを巡視艇等に救助されました。乗船していた2名にケガはありませんでしたが、2名共救命胴衣を着けていませんでした。

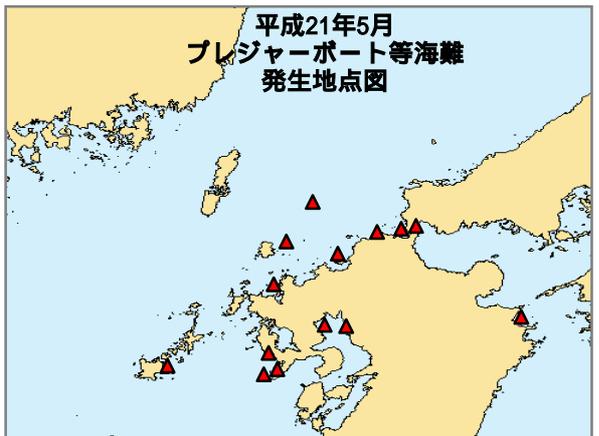
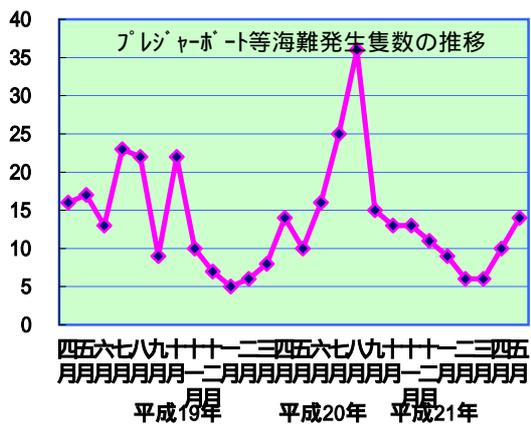
5月10日午前11時55分頃、プレジャーボートB丸(3.4トン)は、6名が乗り組み下関市彦島北西岸の航路外の海岸寄りを航行中、浅瀬に乗揚げました。舵が曲がり、船底にヒビが入って浸水し航行不能となったため、118番通報で救助を求め、その後巡視艇によって救助されました。全員にケガはなく、救命胴衣は着用していました。

～事故からの教訓～

A丸は、海図を持たず、今まで通ったことがあるから今回も大丈夫と、経験のみを頼りに航行していたため浅瀬に乗揚げたもの。B丸は、海図は備えていたが、今まで通ったことがあるし、浅い場所があることは知っているが大丈夫だろうと海図で確認することなく航行したため浅瀬に乗揚げたものです。

このような事故を防止するため、プレジャーボート等を運行するときは、海図で事前に航走する海域の浅瀬の状況、コース等を確認しておき、海図で再確認しながら航行しましょう。

平成21年5月 プレジャーボート等 海難発生隻数	
合計 14隻	
衝突	1
乗揚	2
転覆	0
浸水	0
推進器障害	1
舵障害	1
機関故障	7
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航障害	2
安全障害	0
その他	0



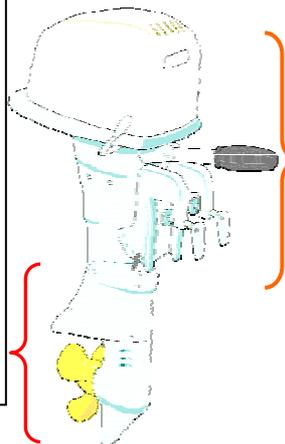
～ マリンレジャーシーズンに向けて ～

ボートのメンテナンスを！(第2回)

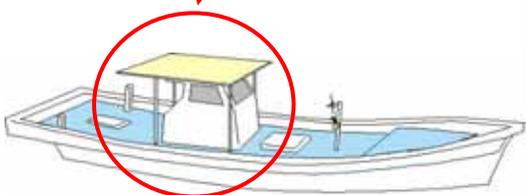


船内機関の場合は機
関始動前に十分換気
をして下さい。滞留
ガスが引火し爆発の
危険性があります。

プロペラの変形
損傷の有無は？
割ピンはついて
いますか？
防食亜鉛はつい
ていますか？
ギヤオイルの交
換時期は過ぎて
いませんか？
インペラの点検
はしています
か？



燃料は十分搭載
していますか？
船外機取付け部
のボルト・ナツ
トに腐食はあり
ませんか？
エンジンオイル
の量は適切です
か？
燃料ホースにひ
び割れはないで
か？
燃料フィルタに
ゴミが詰まって
いませんか？



海の相談室だより (七管本部海洋情報部)

助成  日本財団
The Nippon Foundation

河口流に注意!

河口で泳ぐのは
キケンです!

河口流とは、河口付近で発生する河川流と海浜流、潮汐流が入り混じった複雑な流れのことを言います。河口周辺は河川の流れと海の流れが入り混じる場所であり、気象・海象や河川の流量、地形によって流れのパターンは変化し、複雑な流れとなっています。

河川が増水すると河口付近の強い流れは沖合まで達します。

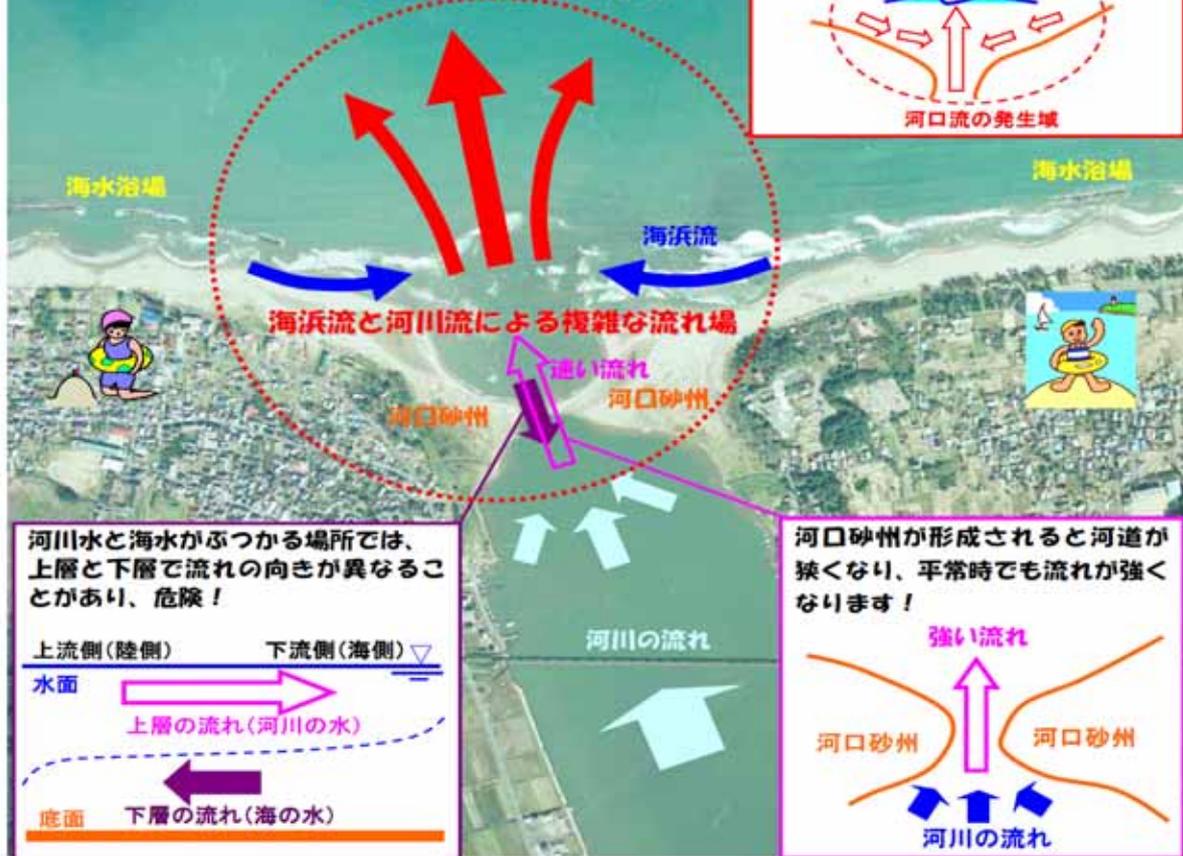


河口流の向きは、河口砂州の形状や河道の向きにより変化します。

河口流に波がぶつかると、波は大きくなります。河口付近は、周辺よりも波の高さが大きくなり危険です!



河口流の発生場所



空中写真:「海上保安庁」提供

河口周辺は非常に複雑な速い流れ(河口流)が発生する場所です。危険なので絶対に泳がないでください!

海の情報交差点 (<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN7/top.htm>)
では、離岸流などについても情報提供しています。

